

県政の主な動きをお伝えします。

ホームページ「[こちら知事室です](#)」に、定例記者会見のようすや県政の考え方も掲載しています。また、「[奈良県フォトニュース](#)」(www.pref.nara.jp/43322.htm)で県内のニュース等を写真と記事でお伝えしています。ぜひご覧ください。



イメージソングを手話でも披露



多くの人でにぎわうPRブース

ご当地グルメや障害のある人などがつくったお菓子や雑貨の販売等、多彩な内容で9月から行われる「国文祭・障文祭なら2017」をPRしました。

5月28日、「国文祭・障文祭なら2017」100日前イベントを奈良市のなら1000年會館で開催しました。大ホールでは、はかま姿のせんとくんとご当地アイドルユニット「Lesiana」からなるPR隊のパフォーマンスや、祭典に参加する文化芸術活動グループによる歌・伝統芸能などが披露されました。ゲストステージでは、ピアノとボーカルの二人組音楽アーティスト「アルケミス」が出演し、大和郡山市の

郡山北幼稚園児との合唱や、観客から出されたお題をもとに即興で歌うパフォーマンスが行われるなど、観客と一体となって盛り上がりました。また、時の広場・エントランスでは、祭典の舞台となる奈良県内の26市町村と13団体が一堂に会し、PRブースを出展しました。アニメや映画で話題となった「競技かるた」や、新たなブームとなりつつある「将棋」の体験ブースのほか、



荒井知事による開会挨拶

問 国文祭・障文祭なら2017実行委員会事務局(県国民文化祭・障害者芸術文化祭課内)
☎0742-27-8478 FAX 0742-27-8466

平成29年度「ならシニア元気フェスタ」

5月13日のほか3日間、ジエイトクトアリーナ奈良(橿原公苑第一体育館)をメイン会場に、高齢者が健やかでいきいきと暮らし続ける健康寿命日本一の奈良を目指して、ならシニア元気フェスタを開催しました。

13日の総合開会式では、一松副知事の主催者あいさつに続き、参加者が各競技の一言アピールや選手宣誓により、競技への熱い思いや健康維持への意気込みを語り



園児と参加者が体操で交流

新たに追加されたスポーツ吹矢やバウンドテニスをはじめ、スポーツ19種目、文化3種目の競技が行われ、約2400人の参加者が日頃の練習の成果を発揮しました。また今年も自由に参加できる、賑わいイベントも初開催しました。こども園の園児から高齢者までの多世代交流の催しや、食ブース、企業や団体の出展など、たくさんの方々がイベントを楽しみました。



新たに加わったスポーツ吹矢のようす

問 県長寿社会課 ☎0742-27-8524 FAX 0742-27-3075

初の海外開催！ 第8回東アジア地方政府会合に参加

5月10日・11日、「第8回東アジア地方政府会合」が中国・四川省成都市で開催されました。今回、初の海外開催となった当会合には、奈良県を始め、日本・中国・インドネシア・マレーシア・韓国・ベトナムの6か国31

地方政府が参加しました。また、「政策創新と地域の発展」をテーマに、国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所代表の本保芳明さんのほか、中国やベトナムの有識者らが基調講演を行いました。

開会式では、荒井正吾奈良県知事が「奈良県の呼びかけで始まったこの会合が、奈良以外の地で開催されるという新たなステージに到達したことを嬉しく思います」と挨拶し

討議では、「観光政策における創造と革新」、「産業・雇用政策における創造と革新」、「まちづくり政策における創造と革新」の3テーマについて、各地方政府が取組事例の発表を行い、川口正志奈良県議会議長や岩村敬奈良県立大学客員教授ほか有識者を交えて、行政課題の解決に向けた議論を深めました。

この会合が、東アジア地方政府相互の学び合い、交流の場として大変有意義な取り組みであることを、参加地方政府が改めて確認する機会となりました。



討議のようす



挨拶する荒井知事

問 県国際課 ☎0742-27-5821 FAX0742-22-1260

奈良県中央卸売市場開場40周年

奈良県中央卸売市場は、昭和52年に県が大和郡山部に開設し、今年で40年目を迎えたことを記念して、県と市場で働く事業者等が記念式典と市場まつりを開催しました。

5月10日にDMG MORIやまと郡山城ホールで開催した記念式典では、これまで市場の発展に貢献のあった関係者等を対象に、農林水産省近畿農政局長の感謝状が3人に、奈良県知事表彰が16人に授与されました。

14日の市場まつりでは、天候に恵まれたこともあり、県内外から約4万5千人が中央卸売市場に来場しました。特設会場では、市場事業者を



記念式典での表彰のようす



多くの来場者でにぎわう市場まつり

はじめ、近畿大学や他県のJA、県内の飲食店など70以上の団体等の出展協力で、野菜や海産物など県内外の「うまいもの」の販売や「食」のイベントを実施しました。来場者は、「県民の台所」である市場を身近に感じ、楽しみました。

また、県では現在、中央卸売市場を活性化し、地域の賑わいの拠点となるよう「将来ビジョン」を検討しています。今後、こうしたイベントを通して、中央卸売市場について一層理解を深めてもらえるよう取り組んでいきます。

問 県中央卸売市場 ☎0743-56-7000 FAX0743-56-7014